

SDA-SC500

取扱説明書

保証書付き

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やけがの原因となる場合があります。この場合は、弊社では一切の責任を負いかねます。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いません。

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>
「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS一部のIP電話などからは、ご使用になれません。
携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用下さい。(通話料がかかります)
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

カスタマーサポートセンター
受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 《カーオーディオ／カーナビゲーション商品》
【固定電話から】 **0120-944-111** (無料)
【携帯電話・PHSから】 **0570-037-600** (ナビダイヤル・有料)
上記の電話番号がご利用いただけない場合 **050-3820-7540** (IP電話・有料)

■ファックス **0570-037-602** (ナビダイヤル・有料)

■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>
※商品についてよくあるお問い合わせなど

修理受付窓口
受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 【固定電話から】 **0120-5-81028** (無料) 【携帯電話・PHSから】 **0570-037-610** (ナビダイヤル・有料)
上記の電話番号がご利用いただけない場合 **050-3820-7550** (IP電話・有料)

■ファックス **0120-5-81029** (無料)

■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/purpose/repair/>
※インターネットによる修理のお申し込みを受け付けております。

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。 VOL.06

パイオニア株式会社
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
© パイオニア株式会社 2018
< KNGZ18H > < CYR1232-A >

安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	危険	「人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容」です。
	警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
	注意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	注意 (警告を含む) しなければならない内容です。		必ず行っていただく強制の内容です。
	禁止 (やってはいけないこと) の内容です。		

警告
自動車の運転中にスマートフォンなどの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

接続・取り付け

警告
エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしてください。エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで製品や部品が飛ばされ死亡事故の原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、保安部品(ステアリング、ブレーキ、タンクなど)のボルトやナットを使用しない。制御不能や発火、交通事故の原因となります。視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない。交通事故やケガの原因となります。

禁止
電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない。電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

本機は、保安基準に適合しない場所に貼り付けたり、再貼り付けや汎用の両面テープで貼り付けたりしない。視界不良や本機がはがれて、事故の原因となります。

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしてください。カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー、カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

説明書に従って接続・取り付ける。説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。

強制
コード類は運転操作を妨げないように引き直し固定する。ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと、事故の原因となります。

強制
パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認し、干渉しないように取り付ける。穴あけドリル等がパイプ類、タンク、電気配線などと干渉すると、火災、故障の原因となります。

付属の部品を使用し、固定する。付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げになり、事故やケガの原因となります。

取り付けと配線が終わったら、車の電装品が正常に動作するか確認する。正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ、ほこり、油)などを取り除き、しっかりと取り付ける。走行中に外れ、交通事故やケガの原因となります。乗車時に取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。

注意
本機を不安定なところに取り付けない。落下などによる事故やケガ、故障の原因となります。

コード類は途中で切断しない。コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因となります。

コード類の配線は、車体の高温部・金属部・可動部に接触させない。断線やショートによる火災や感電の原因となります。

しっかりと固定できない場所や振動の多い場所には取り付けない。走行時の振動で機器が外れて運転の妨げとなり、交通事故やケガの原因となります。

水のかかるところや結露、ほこり、油煙の多いところに取り付けない。発煙や発火、故障の原因となります。

禁止
シガーライタープラグを確実に挿入する。挿入が不十分だと火災、感電の原因となります。

強制
シガーライタープラグは定期的に清掃と点検を行う。シガーライターソケットの中に異物が入っていると火災、感電の原因となります。

使用方法

危険
本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。
禁止
液体で濡らさない。
分解しない。
指定以外の方法で充電しない。
火の中へ投入、加熱をしない。
火のそばや炎天下など高温の場所で放置をしない。
発熱・発火・破裂の原因となります。

警告
内蔵電池に強い衝撃を加えない。変形、保護機構が破損する可能性があります。発熱、破裂、発火の原因となります。
禁止
電池・ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない。誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

液体で濡らさない。発煙、発火、感電の原因となります。
分解や改造をしない。交通事故や火災、感電の原因となります。

分解禁止
ぶら下がったり、押ししたり引っ張ったりして、力を加えたりしない。ケガや車両の変形および故障の原因となります。

禁止
シガーライタープラグ挿入中はソケットを回したり押し込んだりしない。接触不良により火災や故障の原因となります。
液漏れした電池には直接触らない。ケガや周囲を汚染する原因となります。万が一皮膚や衣服に付着した時は、きれいな水で洗い流してください。目に入った時は、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。

強制
本機の内蔵電池を廃棄するときは、次のことを守る
「充電式電池リサイクルご協力」をご覧ください。

専用のシガーライタープラグを使用する。専用のシガーライタープラグ以外を使用すると、火災や感電、故障の原因となります。

強制
使用後または長時間使用しない場合はシガーライタープラグを抜く。車種によってエンジンを切ってもシガーライターソケット電源が切れない場合があり、火災やバッテリー上がりの原因となります。

注意
禁止
本機は自動車用途以外で使用しない。発煙や発火、感電やケガの原因となります。
本機の上に重いものを乗せたり、乗ったりしない。
落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない。故障や火災の原因となります。
キャッシュカードなどを本機に近づけない。磁気データが消去されることがあります。シガーライタープラグを濡らしたり汚したりしない。火災、感電の原因となります。濡れたり、汚れたりしたときは、きれいに拭き取ってください。
可動部やメディア挿入口に手や指、異物を入れない。ケガや感電、火災や故障の原因となります。
車両から乗り降りするときなどは、製品に頭部をぶつけないように注意する。ケガの原因となります。

注意
取り付け後の走行振動でがたつきやゆるみがないか確認する。取付ネジ、金具は時々点検し、ゆるみがある場合は締め直してください。外れて、事故やケガの原因となります。

注意
温度の上昇に注意する。本機やシガーライタープラグは、環境や使用状況によって温度が上昇する場合があります。ケガや事故の原因となることがありますので、ご注意ください。

ワイヤレスチャージャー 使用時

注意
禁止
ワイヤレスチャージャーや対応機器に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けない。火災、やけど、けがの原因となります。
ワイヤレスチャージャーと対応機器との間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かない。火災、やけど、けがの原因となります。
充電エリアに、クレジットカードなどの磁気カードや磁気記録メディアなどを絶対に近づけない。磁気データが消去されることがあります。
充電エリアに腕時計などの精密機器は絶対に近づけない。故障する恐れがあります。

強制
ワイヤレスチャージャーで充電する場合は、対応機器に装着しているカバーなどは取り外す。カバーなどの材質や厚み、対応機器とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電できず、火災、やけど、けがの原因となります。

異常時の問い合わせ

警告
強制
万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス相談窓口に相談する。そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

製品上の図示記号 は直流電流を意味します。

使用上のご注意

本機取り扱いに関するご注意

- 運転者は走行中に再生操作や設定操作などしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。
- 車種によっては自動車盗難システム（イモビライザー）やキーレスエントリー、その他制御機器が誤作動する場合があります。設置する際は必ず事前に確認してください。もしも誤作動が発生し、設置場所を変更するなどしても改善されない場合は、ご使用を中止してください。
- 内蔵バッテリーは消耗品です。充電を繰り返すと、少しずつ使用時間が短くなります。使用時間が短いと感じた場合は、弊社修理窓口にご相談ください。

機能が正常に働かない恐れがある状況

- 下記の状況では正常に充電できない場合があります。
 - － 充電機器が満充電の場合。
 - － 本製品と充電機器の間に異物がある場合。
 - － 充電により、充電機器の温度が高温になっている場合。
 - － 充電機器の充電面を正面にして設置した場合。
 - － 充電機器と本製品の充電エリアがずれて設置された場合。
 - － 近くにテレビ塔、発電所、ガンソリスタンド、放送局、大型ディスプレイ、空港など強い電波やノイズの発生する場所で使用した場合。
 - － 充電機器がアルミ箔などの金属の貼られたカードに接している場合。
 - － 充電機器が金属製のスマートフォンカバーなどで覆われている場合。
 - － 近くで電波式ワイヤレスリモコンを使用している時。

内蔵電池の取り扱いに関するご注意

- 本機は、リサイクル可能なリチウムイオン電池が内蔵されています。十分に充電しても、使用できる時間が著しく短くなってきた場合は、内蔵電池の寿命と考えられます。その場合は、お買い上げの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

特長

- 本機は電磁誘導技術を利用したワイヤレス充電器です。
- ワイヤレス充電規格「Qi（チー）」に準拠しています。
- 「Qi（チー）」に準拠した製品を本機に置くだけで充電することができます。
- 10 W 高速ワイヤレス充電モードで急速充電が可能です。
 - － Quick Charge2.0 以上の USB 充電器に接続することで使用できます。
 - － 5 W 以上のワイヤレス充電に対応しているスマートフォンが対象です。（スマートフォンが 5 W までの対応の場合は、最大 5 W までの充電となります）
 - － 全ての機種での充電・急速充電を保証するものではありません。
- ワンタッチでスマートフォンのロック・解除が可能です。
- お車のエンジンがオフの状態でも内蔵電池で動作可能です。

商標・著作権など

- 「Qi（チー）」は Wireless Power Consortium の登録商標です。
- Qualcomm® Quick Charge™ は Qualcomm Technologies, Inc. の製品であり、Qualcomm 社は米国およびその他の国で登録されたクアルコムの商標です。Qualcomm® Quick Charge™ は Qualcomm 社の商標です。すべての Qualcomm マークは許可を得て使用されています。

充電式電池リサイクルご協力をお願い

本製品には、リチウムイオン電池を使用しております。本製品はリチウムイオン電池を取り出せない構造になっています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄の際は、修理受付窓口へご相談ください。



Li-ion

保証書とアフターサービス

保証書 (本書巻末に記載)

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめの上、ご購入の際に販売店より受け取ってください。保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。保証書に販売店名や購入日の記載がない場合は、本製品のご購入の際に受け取られた、購入日が明記されている購入証明書（レシート、納品書、受注メールなど）が必要となります。保証書とともに大切に保管してください。

この製品の保証期間は、お買い上げの日より 1 年間です。

修理について

本機は持ち込み商品のため出張修理は承っておりません。引き取り修理サービスをご利用ください。（お車から取り外していただいた状態での引き取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。）

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている弊社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

連絡先については、弊社ホームページをご覧ください。

お買い上げの販売店または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

車からの脱着 (お取り外し・ お取り付け) について

弊社修理拠点へのお持ち込みは、本体をお車から取り外した状態で、承ります。なお、修理・点検時における本体のお車からの脱着費用の負担、及び脱着作業は承っておりません（保証期間内含む）。販売店、または取付店にご相談ください。

補修用性能部品の 最低保有期間

弊社は、本機の補修用性能部品の、製造打ち切り後最低 6 年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はバイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

■本体

入力	最大 5 V/2 A または 9 V/1.67 A ※1
出力	10 W (最大)、7.5 W、5 W
入力端子	USB Type-C メス
使用温度範囲	-10 ℃ ~ +60 ℃ ※2
充電効率	≥ 70 %
送電可能距離	≤ 6.0 mm
外形寸法	71.9 (W) mm x 118.3 (H) mm x 20.3 (D) mm
本体重量	約 198 g

※1 本機の充電中に 10 V 以上の電源が入力されると、本機は自動的に充電を停止します。

※2 本機の充電中に車内の温度が 60 ℃を超えた場合、本機は自動的に充電を停止し、充電ランプが赤く点滅します。この場合、車内の温度が 55 ℃まで下がれば、充電を再開します。

■USB チャージャー

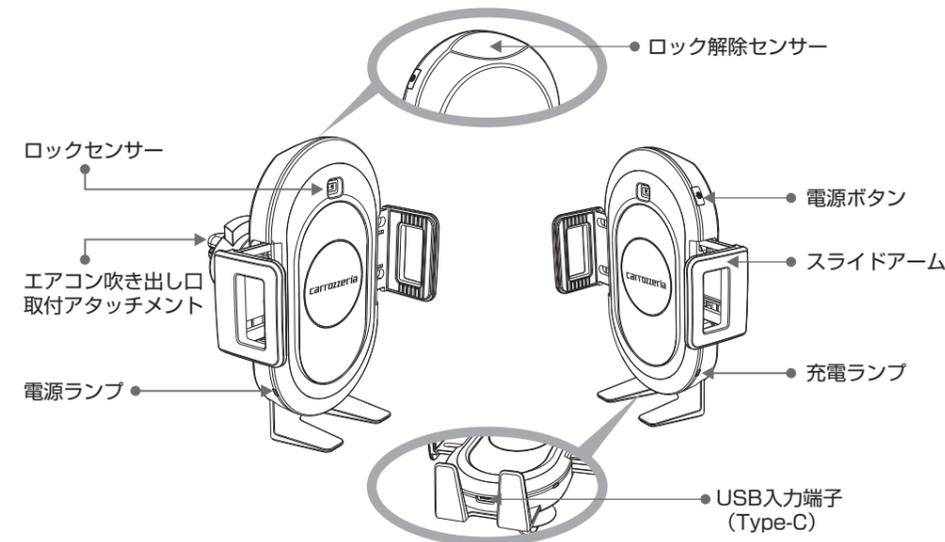
コネクタ ポート数	USB A コネクタ メス 2
入力 使用温度範囲	DC12 V / 24 V -10 ℃ ~ +60 ℃ ※1
出力 最大出力	DC5 V/3A、9 V/2A、12 V/1.5 A (クアルコム社 QuickCharge3.0 規格) 30 W

※1 本機の充電中に車内の温度が 60 ℃を超えた場合、本機は自動的に充電を停止し、充電ランプが赤く点滅します。この場合、車内の温度が 55 ℃まで下がれば、充電を再開します。

付属品を確認する



各部の名称



取り付けの前に知ってほしいこと

⚠️ ダッシュボード付近に本製品を取り付ける場合のご注意

下記の点にご注意ください。

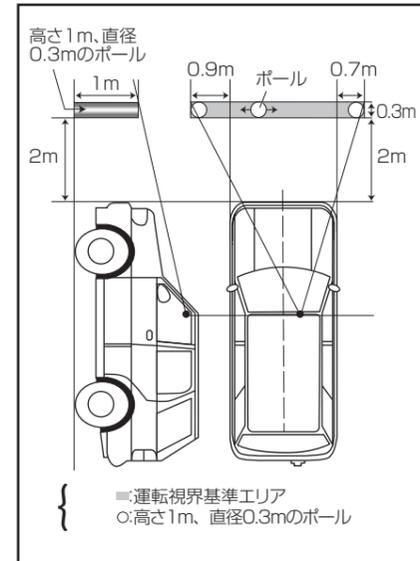
- 前方視界を妨げない
- 直前側方視界を妨げない
- エアバッグシステムの動作を妨げない
- ナビゲーションに関しては運転中の視線移動が少ないように
- 次の場所には取り付けないでください。
※フロントガラス
※雨水がかかりやすい場所
※荷物などが当たる場所
- 必ず本機に付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。

前方視界および直前側方視界を妨げる位置に取り付けると、道路運送車両の保安基準*に適合せず車検に通らなかつたり整備不良の対象となる場合があります。

* 保安基準とは、昭和26年7月28日施行 運輸省令第67号道路運送車両の保安基準における第21条及び第44条第5項の告示で定める基準をいいます。

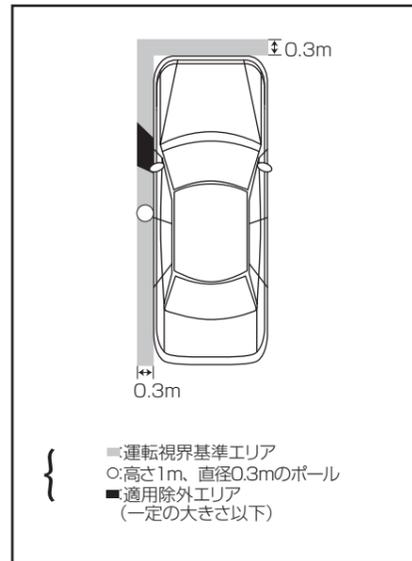
前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のボールが直接確認できるように取り付けてください。



直前側方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のボールが直接またはミラーで確認できるように取り付けてください。



注) いずれの基準も左ハンドル車の場合は左右逆となります。

取り付け

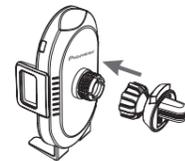
本製品はエアコン吹き出し口またはダッシュボードのいずれかに取り付けます。

エアコン吹き出し口に取り付ける

1 ボルトを左に回して取り外す



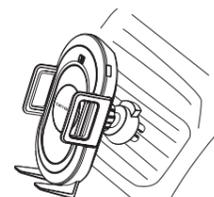
2 エアコン吹き出し口取付アタッチメントとボルトを組み合わせて本体の取付穴に差し込む



3 ボルトを右へ回して固定する

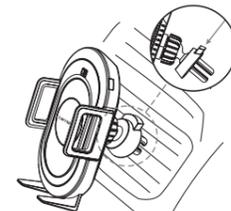


4 エアコン吹き出し口へクリップを差し込み固定する



■ エアコン吹き出し口から取り外す

エアコン吹き出し口取付アタッチメントのロックボタンを強く押してロックを解除し、エアコン吹き出し口から取り外します。



ダッシュボードに取り付ける

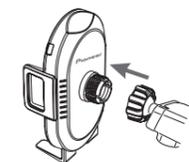
● 吸盤の吸着面(裏面)に保護フィルムが貼り付いてあります。手順7までフィルムは剥がさないでください。吸盤の吸着面が汚れると、吸着力が低下して落下する場合があります。

● 取り付ける場所は、次の場所を選んでください。正しく取り付けられないと、落下などの原因となります。
※ダッシュボード上の平滑で凹凸のない場所。
※吸着面全面が貼り付けられる場所。

1 ボルトを左に回して取り外す



2 オンダッシュ取付アタッチメントとボルトを組み合わせて本体の取付穴に差し込む

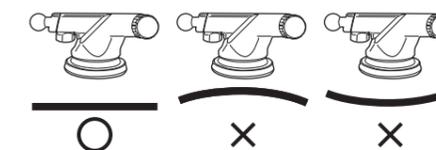


3 ボルトを右へ回して固定する



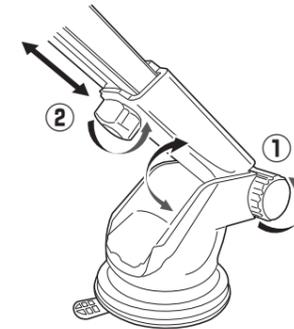
4 取り付ける位置を決める

フィルムを剥がさずにダッシュボードに当て、本体を取り付ける位置を決めます。



5 角度と高さを調節する

角度(①)と高さ(②)それぞれのネジを緩めて調節してからネジを締めます。



6 吸着面ロックレバーを上げる



7 吸着面のフィルムをはがし、ダッシュボード上に置く

- 取り付け場所の汚れは、きれいに拭き取り、乾燥してから貼り付けてください。
- 吸盤取付板の取り付け後は空気を押し出すように接着面全体をしっかりと押しつけてください。

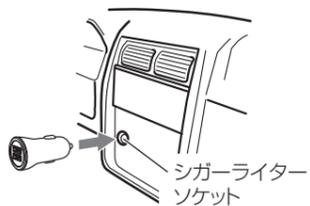
8 吸着面ロックレバーを下げて吸着面をロックする



本機を上下左右に動かし、ガタつきがないことを確認する。

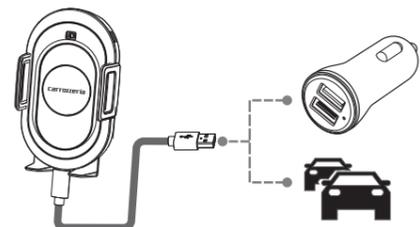
接続する

1 車のシガーライターソケットに付属の USB チャージャーを挿入する



「Qi」高速充電を行うには付属の USB チャージャーをご使用ください。高速充電には QC2.0/3.0 の出力電圧・電流に相当する USB 出力が必要で、通常の車に備え付けの充電ポートや電圧・電流が足りない市販の USB チャージャーでは高速充電にはなりません。

2 本製品の USB 入力端子と、USB チャージャーを付属の USB ケーブル (Type-C) で接続する



本体に USB コネクタを挿入する際、カチッと音がするまで挿し込んでください。接続すると電源ランプと充電ランプが点灯します。ランプの点灯状態について、詳しくは「本機の状態表示について」をご覧ください。

電源をオン/オフする

電源をオンにする

1 電源ボタンを押す



電源ランプ (青色) が点灯します。電源ランプの点灯状態について、詳しくは「本機の状態表示について」をご覧ください。

電源をオフにする

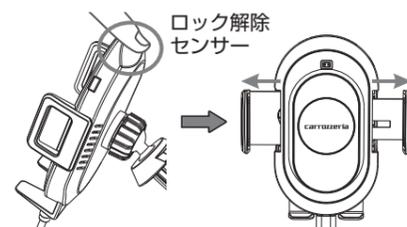
1 電源ボタンを 3 秒間押し続ける

電源ランプ (青色) が消灯し、電源がオフになります。
●24 時間以上お車のエンジンをかける予定がない場合は、本機の電源をオフにすることをお勧めします。
●USB ケーブルを接続していても車の ACC が ON のときは電源をオフにすることはできません。

スマートフォン取り付け・取り外し

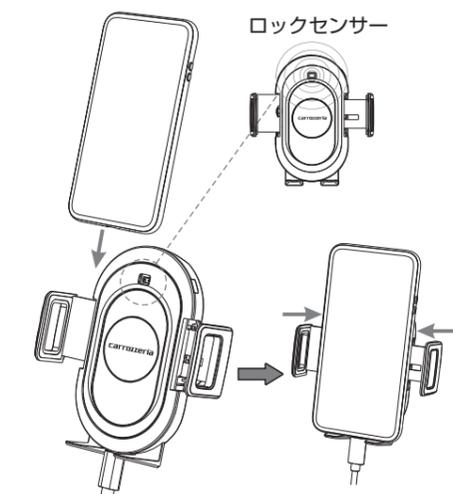
スマートフォンを取り付ける

1 ロック解除センサーにタッチする



スライドアームが自動で広がります。

2 スマートフォンをセットする



ロックセンサーがスマートフォンを感知し、スライドアームが自動で閉まります。充電対応機器がセットされると自動でワイヤレス充電が開始されます。スライドアームの位置がスマートフォンの電源ボタンや音量ボタンを押してしまうときは、本体下部の受けの長さボタンに接触しないよう調節してください。

充電時は充電ランプが点灯します。充電ランプの点灯状態について、詳しくは「本機の状態表示について」をご覧ください。



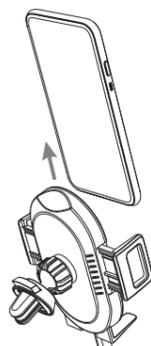
スマートフォンを取り外す

1 ロック解除センサーにタッチする



スライドアームが自動で広がります。

2 スマートフォンを取り外す



- スライドアームが開いた状態で 5 分間何も操作がないとスライドアームは自動で閉まります。
- 電源をオフにするとスライドアームは自動で閉まります。

本機の状態表示について

電源ランプ (青) 表示について

点灯・点滅状態によって本機の内蔵電池の状態を表します。

電源ランプ	USB チャージャーへの接続	充電完了	充電中	内蔵電池で動作中	内蔵電池容量低下
常時点灯	○	○			
点滅	○		○		
ゆっくり点滅				○	
素早く点滅					○

充電ランプ表示について

点灯・点滅状態によってスマートフォンへのワイヤレス充電状態を表します。

電源ランプ	ワイヤレス充電中	ワイヤレス充電エラー	ワイヤレス充電待機中	ワイヤレス充電完了
緑	点灯 ○			
赤	点滅 ○			
青	点灯 ○		○	○

故障かな?と思ったら

修理に出す前に、下記内容をご確認ください。

症状	原因	対処
電源が入らない。	本機の充電がなくなっている。 付属の USB チャージャーの接続が悪い。	USB ケーブルを接続して本機を充電する。 シガーライターソケットに差し直す。
ロック解除センサーをタッチしてもスライドアームが開かない。	USB ケーブルが接続されていない状態で本機の充電がなくなっている。 フリーズしている。	USB ケーブルを接続して本機を充電する。 電源ボタンを押して再起動する。
スマートフォンを取り付けてもワイヤレス充電されない。	本機の充電がなくなっている。 スマートフォンがワイヤレス充電規格「Qi (チー)」に準拠していない機器である。	USB ケーブルを接続して本機を充電する。 ワイヤレス充電規格「Qi (チー)」に準拠した機器をご使用ください。

Pioneer 車載関連音響映像機器保証書

持込修理

機 種
お名前
ご住所 〒
お買上げ日 年 月 日
保証期間 (お買上げ日より) 1 年
本 体

●お客様へお願い
お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすくご記入ください。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用していただく場合がございますので、ご了承ください。

●販売店様へ
お買上げ日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、保証書をお客様へお渡しください。

パイオニア株式会社

〒113-0021
東京都文京区本駒込 2-28-8
文京グリーンコート

お問合わせ先: カスタマーサポートセンター
0120-944-111 (無料)

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご依頼ください。
- ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、パイオニア修理受付窓口へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障および損傷
(ニ) 業務用の長時間使用、船舶への搭載等、通常以外のご使用をされた場合の故障および損傷
(ホ) 消耗品 (各部ゴム、電池等) の交換
(ヘ) 本書の提示がない場合
(ト) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書きかえられた場合
(チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、及び脱着作業は承っておりません (保証期間内含む)。販売店、または取付店へご相談ください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にお問合わせください。

〔修理受付窓口〕

※ 修理受付窓口、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。